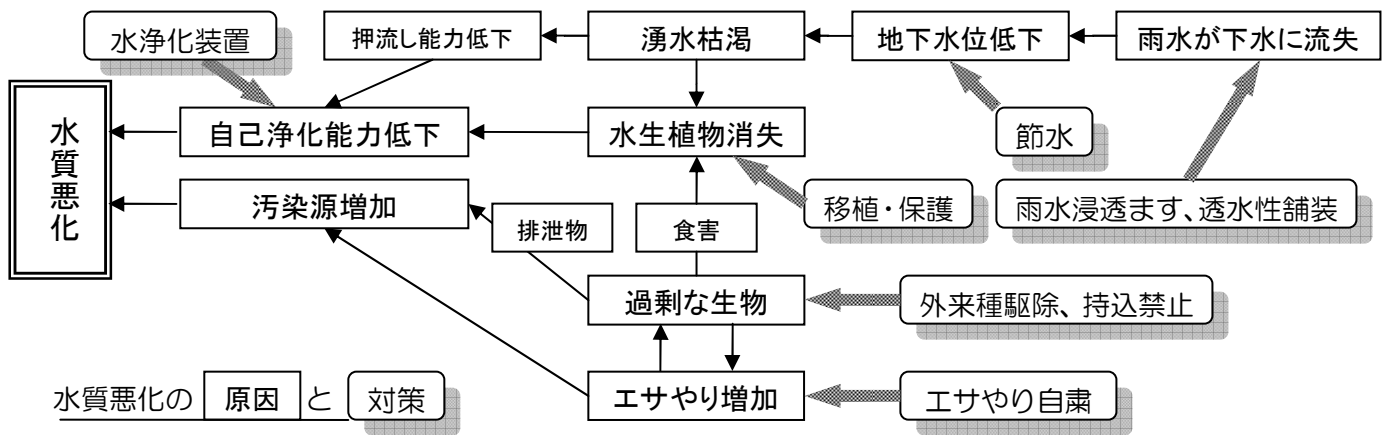


よみがえれ!! 井の頭池!

美しい池を取り戻すための活動が始まっています。ご協力ください

「よみがえれ!! 井の頭池!」運動は、濁ってしまった水をきれいにし、生き物がいきいきと暮らし人々が心地よく過ごせる池に戻す運動です。そのために欠かせない湧き水を復活させるため、三鷹市と武蔵野市では雨水を地中にしみ込ませる「雨水浸透ます」などを増やす取り組みを進めています。公園でも池の水を浄化する試みをいろいろ行っており、効果はすでに現れ始めています。今後は水質浄化の取り組みをさらに進めるとともに、増えすぎた外来生物の駆除や失われた水生植物の再生にも取り組んでいく予定です。井の頭公園が100周年を迎える2017年までに池をよみがえらせるのが目標です。運動を進め成功させるために、ぜひご理解とご協力をお願いします。



コイやカモなどにエサを与える「エサやり」は、池にも池の生き物にも有害です。

1) 池の水が汚れます

大量に投げ込まれるエサは、フンとして出されるものも含め、水質を悪くする原因になります。また、エサやり目当てに集まる水鳥などが増え、それがまた人の目を引きさらにエサやりが増える、という悪循環に陥っています。

2) 生き物の健康によくありません

与えているエサの多くは人のための食べ物なので、野生動物には望ましくない成分が含まれています。また、たくさんの方がエサを与えるのでコイやカモが異常に太っています。

3) 生き物の生活が狂います

エサやりの影響で自然の営みがゆがんでしまうのも問題です。野性を失い人からのエサに頼る動物が増え、また、増えた動物のせいで減ってしまった生き物がいます。きれいな水にしか棲めない魚は絶滅してしまいました。

生き物に必要なのは、人からのエサではなく、自分で食べ物を採れる場所です

上記のような問題点が理解されるにつれ、エサやりを禁止するところが増えていきます。野生動物を本当に助けるには、自然の食べ物が十分得られる良好な自然環境を整えることが欠かせません。「よみがえれ!! 井の頭池!」運動はそのことも目指しています。池の生き物たちのために、**エサやりはやめましょう!**

発行 東京吉祥寺ライオンズクラブ

事務局 〒168-0082 杉並区久我山 4-2-6-210 TEL03-3247-3931